

# 環境への取り組み



ユアサ商事グループは、すべての事業活動を通じ、地球環境の健全な維持と経済成長の調和を目指す「持続可能な発展」の実現に向け、環境方針に基づき、当社グループで働くすべての人々が自主的、積極的に行動し、広く社会に貢献いたします。

▶環境方針や環境マネジメントシステム推進体制はこちらからご覧いただけます。



## タイ&ベトナムの脱炭素インフラニシアティブに参画

当社グループはこれまで、開発途上国の温室効果ガス(GHG)削減に貢献するJCM制度<sup>※</sup>を活用した取り組みを進め、地球環境の改善に取り組んできました。

2050年カーボンニュートラル実現に向けた官民による取り組みが進む中、JCMへの期待はさらに高まっています。当社は、JCMを通じた環境インフラの海外展開を一層強力に促進するため、環境省が策定した「脱炭素インフラニシアティブ」について、2020年のタイに続き、2021年6月にはベトナムへの参画を表明いたしました。

今後、タイ&ベトナムでのJCM案件形成支援業務を通じ、両国の経済成長と環境保全の両立に貢献してまいります。

### JCMの基本概念



※JCM制度:二国間クレジット制度(The Joint Crediting Mechanism)。世界の温室効果ガス(GHG)削減に貢献するため、環境省が構築・実施している制度で、優れた低炭素技術、製品、システム、サービス、インフラ等の途上国への普及や対策実施を促進し、これらの活動により実現したGHG排出削減・吸収に対する日本の貢献を定量的に評価し、日本のGHG削減目標の達成に活用する制度。

### TOPICS

#### 地球温暖化防止の取り組み

#### 北海道で森林保全活動を継続

当社グループのユアサ木材(株)では、北海道に所有する3か所、計106.26ヘクタール(東京ドーム約22個分)の森林において、間伐や植林活動を継続して行っています。今後も環境保全活動の一つとして引き続き取り組んでいきます。



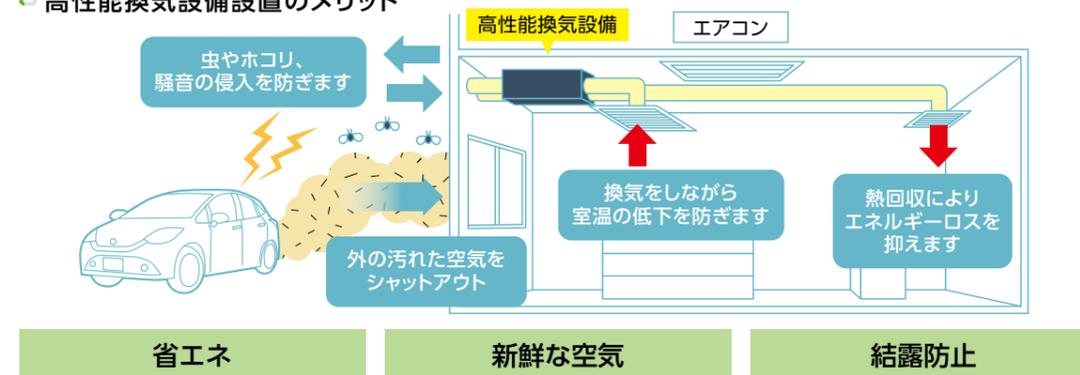
## 事業を通じた価値創造

### Case 1 省エネで快適な換気を実現! ダイキン工業(株) 高性能換気設備「ベンティエール」の拡販で協業

コロナ禍により、厚生労働省は「密環境の改善」と「一人当たり毎時30m<sup>3</sup>」の換気を推奨しており、冬場も熱を逃さない「全熱交換器」が注目されています。ダイキン工業株式会社の高性能換気設備「ベンティエール」は既存の設備に後付けできる全熱交換器で、環境改善機器かつ新型コロナウイルス対策商材でもあります。また環境省から2020年度の補正予算で、導入支援事業に補助金が給付されています。

拡販に向け当社とダイキン工業株式会社が協業し、市場動向の分析やターゲット先の選定を行い、活用できる補助金情報とセットで社内外に情報発信を行っています。当社では、「補助金の申請方法」や「空調機交換の提案方法」などの社内説明会やセミナー、販売先様・ユーザー様への同行営業などのサポートを行っています。

#### 高性能換気設備設置のメリット



### Case 2 木造新技術「囲柱ラーメン木構造」のサステナブルな病院を建築

整形外科のリハビリ室は一般の診察と違い時間をかける施術が多く、また長期間通われる患者さんも多くいます。そのため癒しや精神安定、リフレッシュ効果のある木を用い、リハビリ治療に快適な空間による効果も出したいと考えた当社は、岐阜県の整形外科を新築するにあたり地域の木材を利用した「囲柱ラーメン木構造」を採用して、サステナブルな建築(循環型資源を活用した建築物)を実現しました。

地域の木材を使用することで、国内林保護の一助となり、CO<sub>2</sub>の吸収削減と林業の活性化や雇用創出、地方創生にも寄与しています。

当社グループは、今後も建築物の計画、設計・施工、監理・保守に至るトータル・エンジニアリング機能を発揮し、サステナブル建築の普及に努めてまいります。

